



YES 通信



〒819-1116 糸島市前原中央2-2-22波多江ビル2F 電話 321-4119 2020年4月号

語彙力が高まると頭が良くなる

一昨年から本好きの子供になって欲しいとの思いではじめた速聴読ですが、語彙力が私の想像以上に上がってきています。

半年に一回語彙力診断テストを実施しているのですがその伸びが本当に凄いのです。しかも、語彙力が上がるにつれて子供たちの学校の成績も上がっているみたいです。語彙力診断テストを返却する際には面談を実施しているのですが、語彙力が上がった生徒の保護者様からは勉強に対して良い結果が出ているとの声が多いのです。

5年生で中3生並みの語彙力の生徒や3年生で6年生並みの語彙力の生徒が出てきたのはびっくりです。半年間で平均で37%伸びています。語彙数にして5862語も増えているのです。「学力と伸びる力」という本に優秀な小学生の一年間の語彙数の伸びが5000語なのでいかに凄いのかがわかっています。ただこれだけではないでしようか？うちのデータはなんと半年なのです。これまで4回の語彙力診断テストを実施してきたのですが平均でも同じくらい伸びているので、私もかなり自信がついてきました。このような結果を出してくれる生徒たちには本当に感謝です。

塾業界では国語力アップが大きな課題でした。受験前に国語力アップの相談をされても「国語力の根

本は小さい頃から今までの長年の積み重ねですから・・・」と返答することが多いのも事実なのです。

しかし、逆に考えると速聴読の授業で本が好きになったり、辞書に触れることが当たり前になったりすること、小さい頃からの習慣が大きく変わり、日々語彙が蓄積されるようになってきているのです。しかも、子供たちはみんな楽しそうに授業を受けてくれるので本当にありがたいと言いたいようがありません。

でも何故語彙力が高くなると頭が良くなるのでしょうか？一つは語彙力が高いということは全般的な理解力が高くなるということです。先程、5年生で中3生並みの語彙力の生徒や3年生で6年生並みの語彙力の生徒が出てきたと書きましたがそのような生徒にとっては中学3年生が小学校5年生の問題を解いたり、小学校6年生が3年生の問題を解いたりしているような感覚になるのではないかと思っています。大人が小学生の問題を解いたら簡単に感じるのと同じなのだと感じています。

2つ目は、人間は暗記する際には持っている知識と関連つけて暗記していくのです。知識とはすなわち語彙ということになります。なので語彙力が高いと新しい知識が入りやすくなり、語彙力が上がれば

上がるほど雪ダルマ式に知識も増えていくのです。いままで何回か紹介した「早教育と天才」という本には幼児期のうちにいかに沢山の言葉を教えることが出来るのかで将来が決まるといことが書いてあります。それだけ、語彙力は早いうちに増やした方が良いでしょう。

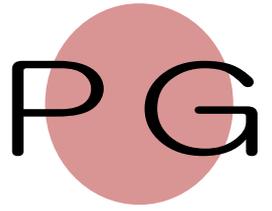
しかし、そこで出遅れていても、速聴読を受けている生徒は、最初は低くてもトンドン語彙力がついてきて語彙力の高い生徒に追い付いてきています。そして、いつの間にか勉強が得意になっているのです。

ただ、全員が上がっているわけではなく、やはり本を読む習慣がついてきたり、辞書に触れる頻度が高い生徒程上がってきているので、もっと楽しく本や辞書に興味を持てるような関りをしていきたいと考えています。

速聴読には卒業制度を作っていて、中3の語彙力をクリアしたら無料で受講できるようになります。今回初めて5年生の男の子がクリアしました。素晴らしいことです。



やる気相談室



プログラミング教育について考える

プログラミングの授業

を始めて約10カ月になります。HPも作らずに始めたので告知不足もあり

細々とやっているのですが生徒たちはめっちゃ集

めて取り組んでくれています。「勉強もこれくらい集中して」とお母様の

声も聞こえてくるくらい集中して聞いています。個別指導をやっていることもあり、

一番早い生徒は小学生のカリキュラムを10カ月でほぼ終えています。

プログラミングは今年から必修化されるのですが、学校の授業でパソコンをつかったり、プログラムを学んだりするのはありません。あくまでも学校の理科の授業などでプログラミング的な思考を学ぶという

意味です。例を上げる条件シール（明かりセンサー、人感センサー）と動作シール

（電気がつく、電気が消える）を使ってどのような場合に電気がつくのか？どのような場合に電気が消えるのかを考えたりする

のです。なので、実際にプログラムを作れるようになるわけではないのです。

しかし、なぜこのような学びが必要になったのでしょうか？ここ数年でIT技術の進歩によりさまざまな新しいサービスが生まれる時代になりました。それと同時に旧態依然の仕事はAに仕事を奪われそうになっています。

塾の先生達の就活にもここ数年で大きな変化が生じています。文系の学生なら以前は大手の銀行を志望する人も多かったのですが、最近ではIT企業の方がキャリアアップ出来るからと志望する学生が増えてきています。また、起業の形も大きく変わってきています。凄いシステムの社長さんが実は大学生だったというも増えてきていますし、現にYESの生徒でも糸島高校の学生時代に40万円以上稼ぎ、卒業と同時に社長になった卒業生もいます。

このような時代だからこそ、プログラミング教育というITに関連したもので学ぶ価値があるのだと感じています。

IT企業の聖地と言われるシリコンバレーの企業は、とても意思決定のスピードが速いと言われています。何故なのでしょう？私なりに、IT企業はメーカー等と違って原価がかからないので、失敗してもコストがあまりかからないからではないかと思うのです。メーカーのように大きな損害が出ないのです。大企業ならばリスクもあるとは思いますが中小企業や個人企業ならほとんどコストがかかりません。

そこで重要なのがトライアンドエラーの精神です。プログラミング学習の結果はつきりと出ます。うまくいいたらその通り動くし、失敗したらその通り動きません。作りたいものをイメージしてその方法を考え実践する。そして、その結果をもとに改善して次につなげるという、サイクルを常に回していくことが成長につながります。そこから成功体験が生まれるのです。

世界トップ機関の研究と成功率97%の実績からついに見つけた!

頭のいい子にする最高の育て方

はせがわ わか著

著者のはせがわ氏はメーカーの研究員をしながら、自分の子育て法を研究したことがきっかけでハッピーエデュという子育て支援のサービスを立ち上げました。その過程で発見した「頭のいい子にする最高の育て方」をまとめたものです。この本の素晴らしいところは様々なエビデンスを基に、生まれてから10歳くらいまでの子供とどのように接していくことで、子供が頭のいい子になるのかを解説していることです。ここで言う「頭のいい子」とは「どこでもやっつけていける地頭を持つ子」のことです。そのためには人格と心を育てる必要があるのだそうです。まずは子供に安心感を与える必要があるため、子供が不安に思ったときは子供に寄り添うことが大事だそうです。このようなあたり前のようなことでもエビデンスに基づいて書かれているので、腹に落ちると思います。私が驚いたのは、赤ちゃんはお母さんと自分は一心同体とみなしていることです。悲しいことですがお父さんは始めて見る他人だそうです（涙）なので、当然役割が違います。母親は安心感や愛情を伝え、父親は規律を教えることが大事で、それがやるべきことはやらねばならないという意識にもつながるそうです。それが学力に大きく関係するそうです。大いに反省させられました（涙）

ハーバード大学、オックスフォード大学、カリフォルニア大学、東京大学、理化学研究所……

1000件以上の研究にあたった子育て法マニアの著者が、成功率97%を達成した選りすぐりだけを紹介!!

3歳でIQ200! SB Creative

「やる気の出し方」「頭がよくなる遊び」「知育ドリルの選び方」…この1冊ですべてわかる!!

世界トップ機関の研究と成功率97%の実績からついに見つけた!

頭のいい子にする最高の育て方

ハーバード大学、オックスフォード大学、カリフォルニア大学、東京大学、理化学研究所……

1000件以上の研究にあたった子育て法マニアの著者が、成功率97%を達成した選りすぐりだけを紹介!!

3歳でIQ200!

SB Creative

「やる気の出し方」「頭がよくなる遊び」「知育ドリルの選び方」…この1冊ですべてわかる!!

書籍紹介

頭のいい子にする最高の育て方

はせがわ わか著

著者のはせがわ氏はメーカーの研究員をしながら、自分の子育て法を研究したことがきっかけでハッピーエデュという子育て支援のサービスを立ち上げました。その過程で発見した「頭のいい子にする最高の育て方」をまとめたものです。この本の素晴らしいところは様々なエビデンスを基に、生まれてから10歳くらいまでの子供とどのように接していくことで、子供が頭のいい子になるのかを解説していることです。ここで言う「頭のいい子」とは「どこでもやっつけていける地頭を持つ子」のことです。そのためには人格と心を育てる必要があるのだそうです。まずは子供に安心感を与える必要があるため、子供が不安に思ったときは子供に寄り添うことが大事だそうです。このようなあたり前のようなことでもエビデンスに基づいて書かれているので、腹に落ちると思います。私が驚いたのは、赤ちゃんはお母さんと自分は一心同体とみなしていることです。悲しいことですがお父さんは始めて見る他人だそうです（涙）なので、当然役割が違います。母親は安心感や愛情を伝え、父親は規律を教えることが大事で、それがやるべきことはやらねばならないという意識にもつながるそうです。それが学力に大きく関係するそうです。大いに反省させられました（涙）